

秋田県理学療法士会ニュース



第181号
2018年3月15日発行

発行：公益社団法人 秋田県理学療法士会
会長：菅原 慶勇 編集：加賀屋勇氣 印刷：株秋田情報プリント
事務局：〒010-0921 秋田市大町1丁目2-40
TEL・FAX 018-867-1804 E-mail akitapt-home@ptakita.org
ホームページ <http://www.ptakita.org>

3

2018
Mar. Apr.

4

Photo by Okura

✓ topic

認定理学療法士のすゝめ
僕らの職場紹介します！

表彰報告
部長だより&会長のうごき

研究に恋して

マイブーム



第23回秋田県理学療法士学会開催のお知らせ

【会 期】平成30年6月23日(土)

【テーマ】「集中治療領域における早期リハビリテーション
- 長期予後を見据えて理学療法士にできること -」

平成三十年三月
秋田県理学療法士会ニュース特集

生涯学習班著

認定理学療法士のすゝめ

平成33年4月から始まる新生涯学習制度を前に、我々が知っておくべきこと、そして認定理学療法士取得の重要性と、その方法について、今号では特集を組みました。

生涯学習制度が変わります！

「**理学療法士の臨床能力の底上げ**」と「**努力した会員が正当に評価される**」
ことを重視した新システムが導入

JPTA NEWS No.309より連載されている記事でご存知の方もいるかと思いますが、現在行われている生涯学習プログラムの大幅な改定が行われることになりました。現行のシステムは平成33年3月までとなり、平成33年4月からは新生涯学習制度を実施する予定となっております。今回の目的を端的に表すと、「**理学療法士の臨床能力の底上げ**」と「**努力(研鑽)した会員が正当に評価される**」ことです。また新生涯学習制度の変更ポイントは、

1. 研修理学療法士(現新人教育プログラム)および認定理学療法士プログラムの大幅な**時間増加**
2. **登録理学療法士制度の新設により実質的免許更新制を目指す**
3. **外部評価**が得られる水準に進化させ、認定理学療法士制度を医療広告ガイドラインにも合致するものを目指す
4. **OJT(On the Job Training)**の導入
5. **e-Learning**の積極的活用
6. **外部評価機構**の構築

が挙げられます(詳しくはJPTA NEWS No.309,310参照)。

以上より今後**研修時間が大幅に増加**することが予想されます。そこで生涯学習班では、研修時間が増加する前に新人教育プログラム終了、認定理学療法士取得に向けて今からできることを今後県士会ニュースでご案内していきたいと思っております。まず新生涯学習制度は平成33年4月から開始されるということで、**現システムで新人教育プログラム終了し、認定理学療法士取得が可能な期限は来年度までです(2018年度新規入会会員まで)**。これは新人教育プログラム終了後専門分野登録が2年以上必要となるからです。現在新人教育プログラムを終了して専門分野への登録を行っていない方も同じです。早急に登録作業を行ってください。

専門分野登録が済んだあとは、認定領域ごとに取得ポイントの内訳が異なります。日本理学療法士協会ホームページ上にも記載されておりますが、県士会員の問い合わせ先を秋田厚生医療センターリハビリテーション科(ページ下参照)にも設置しておりますのでこちらへご連絡頂いても構いません。新制度の仕様は平成30年3月までに確定する予定です。

認定理学療法士は、将来目指している「医療広告ガイドライン」に準拠する職種として承認されるため、皆が取得することが望ましい資格であり、各個人の臨床能力や研究能力を高める意義があります。ぜひ現行システムで取得できる方は取得しましょう。

文責:生涯学習班 伊藤 雄平(秋田厚生医療センター)

生涯学習に関する問い合わせ先(秋田厚生医療センターリハビリテーション科)
TEL:018-880-300 E-mail:akriha@akikumihsp.com

新生涯学習制度の詳細は
こちらのQRコード先で確認できます！
(JPTAニュースの記事にジャンプします)



JPTAニュース309
生涯学習制度が
変わります！1



JPTAニュース310
生涯学習制度が
変わります！2

認定・専門理学療法士の意義

理学療法士が、将来目指している「医療広告ガイドライン」に準拠する職種として承認されるため、皆が取得することが望ましい資格であり、各個人の臨床能力や研究能力を高める意義がある。最近ではホームページなどに、資格保有者の有無や、取得理学療法士の名前を記載している病院や施設も増えてきており、各PTが専門分野を提示できる方法として徐々に浸透してきている。

さらに今回は、現行の制度で認定理学療法士を取得するまでの流れについて改めてご紹介します。秋田県の認定理学療法士は全国平均の2.2%に対して、1.9%と低い現状です。今回の新制度導入の前に、ぜひ認定理学療法士取得をご検討ください！

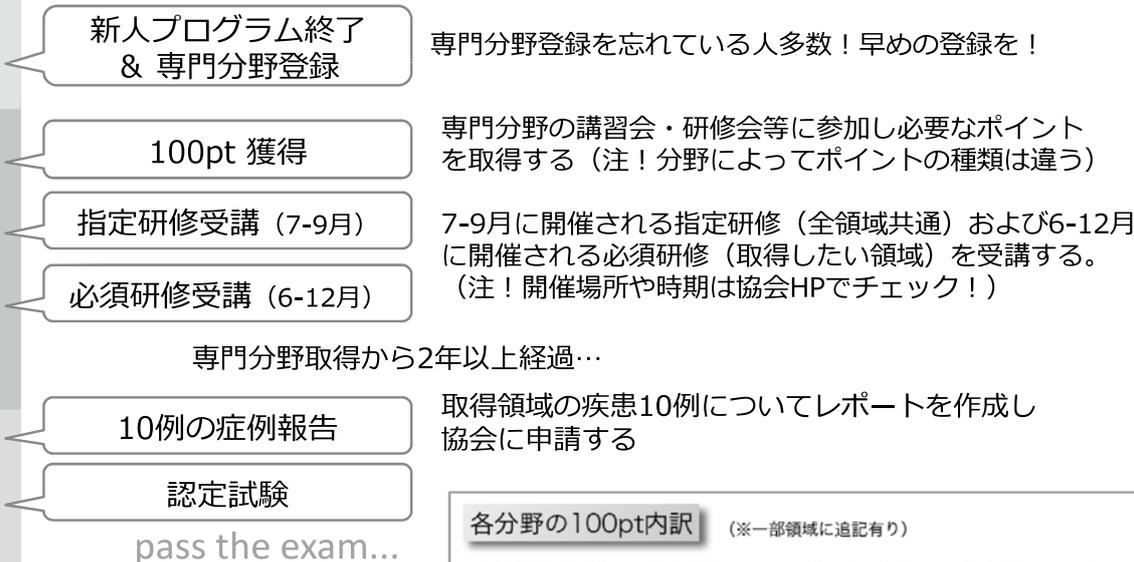
認定PT取得までの流れ

- 新プロを修了し興味のある専門分野に登録（※日本PT協会のマイページから行う）
- 各専門分野に即した生涯学習ポイントを100pt取得（※各分野の内訳は別面に記載）
- 全専門分野共通の指定研修に参加
- 各専門領域の必須研修に参加（※専門分野ではなく専門領域で探す）
- 専門分野登録後2年経過していることを確認
- 取得領域の疾患10例(基礎理学療法専門分野はレビューレポート10例)を作成し協会に申請
- 筆記試験と書類審査に合格



下記「各分野の100pt内訳」を参照

START



FINISH

ポイント履修基準

1. 学会参加
2. 講習会・研修会へ参加
3. 論文・著作など
4. 学会発表など
5. 講習会・研修会の講師
6. 論文・学会演題の査読
7. 大学院修了読み替え
8. 臨床実習指導者の業績
9. 生涯学習機構定の資格

各分野の100pt内訳

（※一部領域に追記有り）

- | | |
|--|--|
| 【基礎理学療法専門分野】
・自由選択ポイント(100pt)
上記1-9の範疇で領域に関連したもの | 【内部障害理学療法専門分野】
・学会参加(20pt)
・選択ポイント(80pt)
上記1-6,9の範疇で領域に関連したもの |
| 【神経理学療法専門分野】
・各領域関連の講習会・研修会(40pt)
上記2の範疇で領域に関連したもの
・選択ポイント(60pt)
上記1-6,8,9から2つ以上
その他領域でも30ptは認める | 【生活環境支援理学療法専門分野】
・選択ポイント1(60pt)
上記1-6,9の範疇で領域に関連したもの
・選択ポイント2(40pt)
上記1-6,9の範疇で
運動器・神経・内部障害分野に関連したもの |
| 【運動器理学療法専門分野】
・各領域関連の講習会・研修会(80pt)
上記2の範疇で領域に関連したもの
・学会参加(20pt) | 【物理療法理学療法専門分野】
・選択ポイント(100pt)
上記1-6,9の範疇で領域に関連したもの |
| | 【教育・管理理学療法専門分野】
・選択ポイント(100pt)
上記1-6,8の範疇で領域に関連したもの |

表彰報告

公社) 日本理学療法士会東北ブロック協議会功労賞



*センターに位置するのが願法廣典先生、右隣が高橋仁美先生

願法 廣典 氏

この度、第35回東北理学療法学会記念祝賀会（盛岡市）において公益社団法人日本理学療法士協会東北ブロック協議会功労賞をいただき参りました。

東北ブロック協議会の定款策定から機関紙「東北理学療法学」の査読システム構築と国会図書館への登録など協議会の基礎固めの時期に参加できたことだけでもクールな体験なところに功労賞、まことに光栄なことと思っております。

ご推薦していただきました菅原慶勇会長はじめ関係各位ならびに士会員の皆様に厚くお礼申し上げます。この受賞で元気を頂戴したので、もう少し理学療法士を頑張ってみようと思います。

高橋 仁美 氏

平成29年11月18日に東北ブロック協議会功労賞を願法廣典先生と一緒に頂くことができました。

当日は、既にこの賞を受賞している菅原巳代治先生と3人で一緒に語り合うことができたことは、大変に有意義な時間でした（写真）。

この栄誉は決して自分だけの成果ではありません。これまで自分を指導・教育いただいた菅原巳代治先生、願法廣典先生をはじめとした先輩方はもちろん、自分を支えてくれた会員の皆様のおかげであると実感しているところです。心よりお礼申し上げます。

今後も微力ながら次世代のために邁進してまいりますので、どうぞよろしく願いいたします。



式典後の密会：左から菅原巳代治先生、高橋仁美先生、願法廣典先生

秋田県環境・保健事業功労者知事表彰

田村 進氏

PTとなって41年が経ちます（この間の思い出として、ポバース勉強会の立ち上げやJA種苗交換会でのパネリスト、AKT緑の広場への出演などが挙げられます）。秋田県の奨学金を得て、地元に戻ってきた時、県士会の会員は10名でした。今回、士会の創世記からいくばくも過ぎないころから一緒だった、進藤先生、佐藤（峰）先生と3人の受賞で感慨深いものがあります。思い起こせば、中通リハ病院、山組病院時代に少し頑張れたのは、職場スタッフの協力があったの事です。受賞後、当時の山組の職場スタッフからびっくりするほどのプレゼントを頂きました。今でも感謝の気持ちで一杯です。今後は、もう少し患者さんのためになることを継続していきたいと考えています。

佐藤 峰善氏

去る11月17日、秋田県庁で環境・保健事業功労者表彰式に出席し、表彰を受けました。保健衛生、医療、生活衛生、食品衛生、環境衛生、健康づくりなど多部門で100名を超える被表彰者、各団体代表者、県副知事などの参加者で式がとり行われました。当理学療法士会からは畠山副士会長が同席しました。功労者を表彰し県民の健康づくりや衛生・環境等に対する意識高揚を図るのが目的ということでした。貴重な体験をさせていただきました。功労者表彰の選考及び推薦にご尽力いただいた関係諸氏に深謝いたします。



* 表彰式当日、進藤伸一先生は、インドにて活動中であったため表彰式には出席できませんでした

進藤 伸一氏

昨年11月、秋田県の医療功労者として表彰されました。県内初の理学療法士養成施設（秋田大学医療技術短期大学部）開設当初から、退職までの25年間理学療法士の養成に携わったことが、選考基準の「医療従事者の教育、育成指導等に貢献した者」に該当するとして、本会から推薦していただいたおかげです。自分の仕事がかような形で評価されるとは思ってもいませんでしたので、本当に感謝しています。



インド・カルカッタ
自立支援施設「ひまわりのホーム」での活動

研究に恋して



今月の Scientist PT

菊地 和人 (国立病院機構あきた病院)

研究に恋してたから大学院へ通っているのか、 大学院へ通っているから研究に恋してるのか?

秋田県PT学会に初めて参加したときに、みんな仲良く、和気藹々と話している。なぜだろう?秋田大学の出身者が多いのだろうか?各種研修会で仲良くなってるのだろうか?と疑問に思い、非常にAway感があった、現在もそうである。ではどうやったらHome感で学会に参加できるか、とにかく声をかけ名刺でも渡して仲良くなる?毎回、学会で研究発表する?いや、なにか違う。この県士会ニュースをみると、〇〇班や色々な役割の中で、がんばっている人たちがいることに気が付いた。そして、そのPTの先生たちが仲良くしていることがわかった。いかに、井の中の蛙で、自施設だけの仕事をしていたかがわかる。では、Home感で学会に参加するためには、きっと秋田大学院に入学したら、色々な出逢いがある、友達が増える。そしたら、学会に行ってもHome感で参加できる。

結論、現在は若干のHome感で参加できている。

私が勤務するあきた病院には、主に神経筋疾患患者と重症心身障がい児(者)が療養している。初めて学会発表したのは、厚生労働省精神・神経疾患研究開発費での筋ジストロフィー班での学会であった。そこで、「そんな研究で患者のためになるのか?」という罵声があったことを今でも記憶している。それ以来、研究について少し勉強しようと当会主催の統計の勉強会(脳研)や研究方法の勉強会に参加したりしてきた。つまり、大学院入学前から研究には少なからず興味はあったので恋をしていたかもしれない。

博士前期課程では、気道クリアランス法の1つである機械による咳介助(MI-E)の研究をした。神経筋疾患患者においてMI-Eと徒手での咳介助で、どちらが咳のピークフロー(CPF)が高いのか?そして、CPFが喉頭機能や気管切開の有無などの影響を受けるか?という疑問を明らかにすることを目的として研究をした。その結果、MI-Eと比較して、MI-E+徒手介助、徒手介助で有意な差を認めなかった。また、徒手介助でのCPFは、喉頭機能が高いほど増加し、気管切開下では徒手介助でも増加しないことがわかった。ガイドラインではMI-EによるCPFが最も高いとされているが、徒手介助やMI-EによるCPFを同一機器で測定し比較された報告は少ないために、MI-EによるCPFが最も高いかは懐疑的であった。同一機器で測定し比較する意義を得るには、ピークフローメータとMI-Eのディスプレイにそれぞれ表示されるCPFの信頼性を検討する必要があるため、それぞれにオートスパイロメータを接

続して、プラントアルトマン分析で信頼性の検討をした。

その結果、MI-Eに表示されるCPF値の信頼性は高かった。一方でピークフローメータのCPF値には負の加算誤差がみられた。すなわち、ピークフローメータの測定値は小さくなることを考慮して評価する必要があることがわかった。この結論に至ることができたのは、多くの先生の助言と指導があり、同意してくれた患者、院生の仲間、職場スタッフの理解があってこそだと思える。

現在、博士後期課程では、代謝と身体組成の研究をしている。わからないことだらけで、生理学の本を読んで勉強しているが、わからないことがわかることで少しずつ楽しくなってきた。これは、大学院へ通っていること、勉強ができる環境があることで「研究に対して恋をしているのではないのだろうか?」

結論、研究に恋してたから大学院へ通い、大学院へ通うことで研究に対して更に恋している。

最後に、学生時代、尊敬していた先生の言葉で「シドニーの理学療法も、元々開業権はなかったし、地位が高いものでなかった。ステータスを獲得するためにみんなが頑張った結果なのだ。日本人は誰かがやってくれるという思いが強い。自分が目の前の患者に結果を出すこと。これが自分の考える本物だ。」という言葉は今でも鮮明に覚えている。さらに、2017.9.11にNHKで放送された「プロフェッショナル仕事の流儀」に研究者の山中伸弥先生が述べたプロフェッショナルとは?「自分が何もわかっていないということをわかっていて、そしてそれを乗り越えるように、ずっと努力ができること。それがプロだと思っています。」という言葉に感銘を受け、これからもストイックかつ謙虚に研究をし、上記の先生のような結果の出せる理学療法士を目指したい。

-PROFILE-



菊地 和人 先生
仙台リハビリテーション専門学校卒業後、国立病院機構あきた病院に勤務。神経筋疾患の呼吸理学療法、代謝、身体組成などを中心に研究している。所属学会は、日本理学療法士学会、日本神経学会、日本神経治療学会、日本呼吸ケア・リハビリテーション学会、神経難病リハビリテーション研究会、欧州呼吸器学会に所属。

ぼくらの職場 紹介します!!

-Introduction of our team-

いつも転院申し送りしているけど、知っているようで知らないあの病院、あのリハ科… どんな理学療法士がどんなことしてるの?? そんな疑問に答えるべく、自分たちの病院・チームを紹介していくコーナーです!



第16回は「秋田県立リハビリテーション・精神医療センター」です!

それでは秋田県立リハビリテーション・精神医療センターのみなさん! ご紹介をお願いします!

—はい! **宮下 誉都** が当院について紹介させていただきます!

〈私たちが働く病院は…〉

当センターは平成9年に開設されました。平成21年には県から地方独立行政法人に移行しました。当センターはリハビリテーション科と精神科の2つの科が中心となり、病床数はリハビリテーション科100床、認知症病棟100床、精神科100床の計300床です。リハビリテーション科の回復期リハビリテーション病棟と療養型病床では理学療法を365日行っています。

基本方針の1つでもある「患者さんから選ばれる病院」を目指し日々業務に努めています。

〈リハビリ対象疾患は…〉

脳血管疾患、神経変性疾患、運動器疾患、脊損、認知症患者などにリハビリテーションを提供しています。

〈理学療法士の人数は…〉

24人の理学療法士が働いています。

〈私たちの病院のここが“ウリ”です!〉

- ・ 認知症ケア専門士の資格などを取得したPTが中心となり認知症患者に対してコグニサイズなどのリハビリテーションを提供しています。
- ・ 機能訓練としてはロボットスーツHALを利用した歩行練習を行っています。
- ・ 月2回、当センターの講堂でリハセン講座を患者のみなさまやその家族の方を対象に行いリハビリテーションに対する疑問などを分かりやすく説明することを目的として開催しています。



(病院紹介者: 宮下 誉都)

部 長 だ よ り

委 員 会

●学会準備委員会

第23回秋田県理学療法士学会開催のお知らせ

【会 期】平成30年6月23日(土) 9:00～16:00 (受付:8:30～)

【会 場】秋田大学大学院医学系研究科 総合研究棟第6講義室(4階)

【テ ー マ】「集中治療領域における早期リハビリテーション

－ 長期予後を見据えて理学療法士にできること －」

【学 会 長】初山 日出樹(秋田リハビリテーション学院)

【準備委員長】富田 浩輝(秋田リハビリテーション学院)

【プログラム】

1. 特別講演1

テーマ:「集中治療の現状と救命医が理学療法士に求めること(仮)」

講 師:中永 士師明 氏

(秋田大学大学院医学系研究科救急・集中治療医学講座 教授)

2. 特別講演2

テーマ:「集中治療領域で看護師が理学療法士に求めること(仮)」

講 師:工藤 光生 氏

(秋田大学医学部附属病院 集中治療部 急性・重症患者看護専門看護師)

3. 特別講演3

テーマ:「集中治療領域での理学療法士の役割と

安全に理学療法を実施するためのテクニック(仮)」

講 師:山本 周平 氏

(信州大学医学部附属病院 リハビリテーション部)

4. 専門領域研究班 活動報告

5. 一般演題発表(8題)

※学会終了後には、総会及び、新人歓迎会が予定されております。

秋田県理学療法士協会の発展のため、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

【お問い合わせ】

第23回秋田県理学療法士学会

準備委員長:富田 浩輝 (E-mail:tomida@core-akita.ac.jp)

学校法人コア学園 秋田リハビリテーション学院

〒010-0065 秋田県秋田市茨島1丁目4-80

TEL:018-865-0188(代表) FAX:018-864-6137

研 修 部

●専門領域研究班

秋田県呼吸・循環器理学療法研究会 合同研修会

「呼吸・循環器疾患に対する栄養とリハビリテーションのシンポジウム」のご案内

日 時：平成30年4月14日（土曜日）14：00～17：00

会 場：秋田大学医学部保健学科棟1階 第1講義室

内 容：13：30～14：00 受付

14：00～17：00 シンポジウム

「重症慢性閉塞性肺疾患患者の病態と栄養状態を考慮した入院リハビリテーションの実際」

川越 厚良氏（地方独立行政法人市立秋田総合病院）

「循環器疾患患者への栄養を意識した理学療法アプローチ ～めざせ！心不全の筋肥大～」

加賀屋 勇氣氏（秋田県立脳血管研究センター）

「循環器疾患患者に対する栄養管理と栄養療法の実際」

管理栄養士 菅原 みどり氏（中通総合病院・栄養部）

「呼吸器疾患患者に対する栄養管理と栄養療法の実際」

管理栄養士 山田 公子氏（地方独立行政法人市立秋田総合病院・栄養室）

*参加費：無料

*出席される方は4月8日（日）までに下記E-mailまで参加の申し込みをお願いします。

申し込み・お問い合わせ先：地方独立行政法人市立秋田総合病院 リハビリテーション科 川越厚良

〒010-0933 秋田市川元松丘町4番30号 TEL：018-823-4171

E-mail akita.respi.pt@gmail.com

会長のうごき

1月

- 1月5日(金) 三役会議（秋田市）
- 1月15日(月) 日本理学療法士協会会員制度検討委員会参加（東京）
- 1月17日(水) 介護予防教室講師(秋田市)
- 1月17日(水) 平成29年度第3回秋田県高齢者対策協議会高齢者介護部会参加（秋田市）
- 1月21日(日) 秋田県トレーナー派遣委員会参加（秋田市）
- 1月25日(木) 秋田県体力診断事業アスリート診断参加（秋田市）
- 1月27日(土)～28日(日) 都道府県理学療法士会における住民主体型の総合事業獲得運営習得研修会参加（東京）
- 1月29日(月) ねんりんピック秋田2017秋田市実行委員会第3回総会参加（秋田市）

- 1月29日(月) 潟上市障害者総合支援法に関する審査会参加（潟上市）

2月

- 2月2日(金) 秋田県ねんりんピック総会参加（秋田市）
- 2月2日(金) 三役会議（秋田市）
- 2月3日(土) 秋田市大町賀詞交換会参加（秋田市）
- 2月16日(金) 第1回秋田市在宅医療介護連携推進協議会参加（秋田市）
- 2月17日(土) 第2回管理者研修会講師（秋田市）
- 2月20日(火) 老年期理学療法研究会参加（秋田市）
- 2月21日(水) 第6回理事会参加（秋田市）
- 2月23日(金) 秋田大学教授退官を祝う会参加（秋田市）

マイブーム

秋田大学大学院 医学系研究科
照井 佳乃 先生

秋田大学の若狭先生から、お話を頂戴しマイブームを書くこととなりました照井佳乃と申します。

早速ですが、私の幼少期からの趣味は3つあります。1つ目はオルゴール収集、2つ目はスイーツを作る、ではなく食べること、3つ目は石集め、かつて他にも趣味となったものはいくつかありますが、今でも継続しているのはこの3つです。オルゴールは曲よりもからくり部分に惹かれるものを集めています。スイーツはとにかく大好きで甘いものがなければ生きていけません。しかし、マイブームと名付けるに最もふさわしいのは美しい石の収集です。このように書くと宝石かパワーストーンかと思われてしまいそうですが、そのような石とは違います。私が好きなのは岩石（鉱物）です。岩石を好きになったきっかけは、小学校のとき父と男鹿半島の安田海岸の地層見学にいき、化石（よくある二枚貝ですが）を見つけたことです。安田海岸は、男鹿半島のつけ根に長く連なる砂浜で、平行に連なる海食崖は砂や火山灰ででき、層を成すのはシルト岩、流紋岩、凝灰岩、溶結凝灰岩などです。その時、二枚貝の化石を見つけたことから、化石や鉱物に対する興味が湧き始めたと思います。

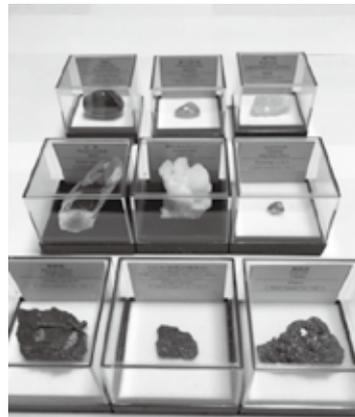
今まで収集した石をご紹介しますと思いますが、全てを紹介することはできませんので、よく知られているラピスラズリ（青金石）についてご紹介します。ラピスラズリは研磨して宝石に、粉末にして顔料のウルトラマリンにもなる鉱物です。方ソーダ石など数種類の鉱物を含んだ固容体で、主要成分の青金石が含有する硫黄により鮮やかな青色が現

れるそうです。古代エジプトのツタンカーメン王のマスクにも使われ、その後日本にも伝来し、正倉院には紺玉帯と呼ばれるラピスラズリのベルトが収蔵されています。

またフェルメールの「真珠の耳飾りの少女」の青いターバンにラピスラズリを原料としたウルトラマリンが使われています。私は以前このフェルメールの「真珠の耳飾りの少女」の絵を東京都美術館に見に行きました。自分が集めた石からの興味の広がりも楽しいものです。

私が石を収集するときポイントとしているのは、あまり研磨されていないことです。宝石のようなカッティングやパワーストーンのようなつるつる感はなく、石の様相をそのまま残し、人の手が加わったわけではない長い年月を経て地球内部で生まれたごつごつとした無機質な美しさを感じることができるものを選ぶようにしています。鉱物からは多くの元素が発見され、また、近年はレアメタルが注目を集めており、鉱物は化学の基礎の一つであるということが出来ます。数億年という想像を絶するような長い歳月を経て大地の結晶として形を成しています。宝飾品は確かに美しいですが、その原石である鉱物は植物や風景とも違う自然の美しさを感じさせてくれる貴重な存在だと感じています。

今回は、私の以前の職場である秋田県立リハビリテーション・精神医療センターの久保田光雲さんにマイブームをバトンタッチします。久保田さんよろしくお願い致します。



石コレクションの一部です



数年前の照井です

ニュース編集班より

ニュース編集班班長の加賀屋です。今年度のニュースもこれで最後となります。次年度も秋田県理学療法ニュースを宜しくお願い致します。ニュースへのご意見・ご指導など下記連絡先までお寄せいただくと幸いです。

次回ニュースの原稿締め切りは4月20日(金)です。載せたいニュース、写真などありましたら、ニュース編集班までお寄せください。

「マイブーム」を依頼された秋田県立リハビリテーション・精神医療センターの久保田光雲先生も、この期日までにご自身の写真つきの原稿を送付して下さるようお願いいたします。(1,000～1,500字程度)

連絡・送付先：akita.ptnews@gmail.com

問い合わせ先：秋田県立脳血管研究センター 機能訓練部 加賀屋勇氣

Tel：018-833-0115 Fax：018-833-2104 E-mail：kagaya-yuki@akita-hos.or.jp

学校法人 コア学園
厚生労働大臣指定・秋田県知事認可校

秋田リハビリテーション学院

平成27年4月開校
秋田県初!
理学療法士養成専門学校

理学療法学科
4年課程
40名定員



〒010-0065 秋田市茨島一丁目4-80
TEL 018-865-0188 FAX 018-864-6137 URL <http://www.core-akita.ac.jp/arc/>

●応援します! 医療と福祉を確かな技術で

有限会社 共栄メディカル

●総合医療機器 ●理化学器械 ●福祉用具レンタル ●介護用品 ●厨房設備機械 ●業務用洗濯機械

〒014-0102 秋田県大仙市四ッ屋字水木田33
〒010-0964 秋田市八橋鯉沼1-35 サニーハイツ102

TEL 0187-66-2123 (代)
FAX 0187-66-2139
☎ 0120-971-294

信頼の医療機器

株式会社 秋田医科器械店

代表取締役 佐藤 俊介

本社 〒010-1423 秋田市仁井田字中谷地30-2
Tel.018-839-3551(代) Fax.018-839-3546
本荘営業所 〒013-0064 横手市赤坂字大道向2-4
Tel.0182-32-8311(代) Fax.0182-32-8313
能代営業所 〒016-0014 能代市落合字上釜谷地189番
Tel.0185-52-0024(代) Fax.0185-54-7319

生体現象測定装置・FES(機能的電気刺激)リハビリテーション機器 販売

有限会社 バイオテック

代表取締役 飯塚 清美

〒010-0041 秋田市広面字碓80-1
TEL 018-837-0161
FAX 018-837-0162

高度管理医療機器販売業 第04-000026号

有限会社 秋田ブレース

義肢 装具 コルセット 車椅子各種杖

〒019-2621
秋田県秋田市河辺諸井字野田96-5
TEL/FAX 018-882-2116

TEIJIN

患者さんの
Quality of Lifeの向上が
テイジンの理念です。



帝人ファーマ株式会社 帝人在宅医療株式会社
〒100-8585 東京都千代田区霞が関3丁目2番1号
PAD (XX) NAC (TB) 1201

(社)日本義肢協会
登録・東北119号

厚生労働省指定工場

義肢・装具・コルセット・車椅子・各種杖

株式会社 佐々木義肢製作所

代表取締役 佐々木 和憲

本社 〒980-0801 仙台市青葉区木町通二丁目3-3(木町通小学校前)
TEL (022) 274-1181(代) FAX (022) 274-1183
支店 〒010-0973 秋田市八橋本町二丁目7-1
TEL (018) 862-7204(代) FAX (018) 862-9347
〒036-8227 弘前市大字桔梗野二丁目16-12
TEL (0172) 33-1150(代) FAX (0172) 33-1153

厚生労働省指定工場

社団法人日本義肢協会登録・東北101号

(株)千秋義肢製作所

代表取締役 佐々木 雅伸

義手・義足・装具・車椅子・リハビリ用品

秋田市新屋豊町1-22
TEL 018-823-3380 FAX 018-862-5126